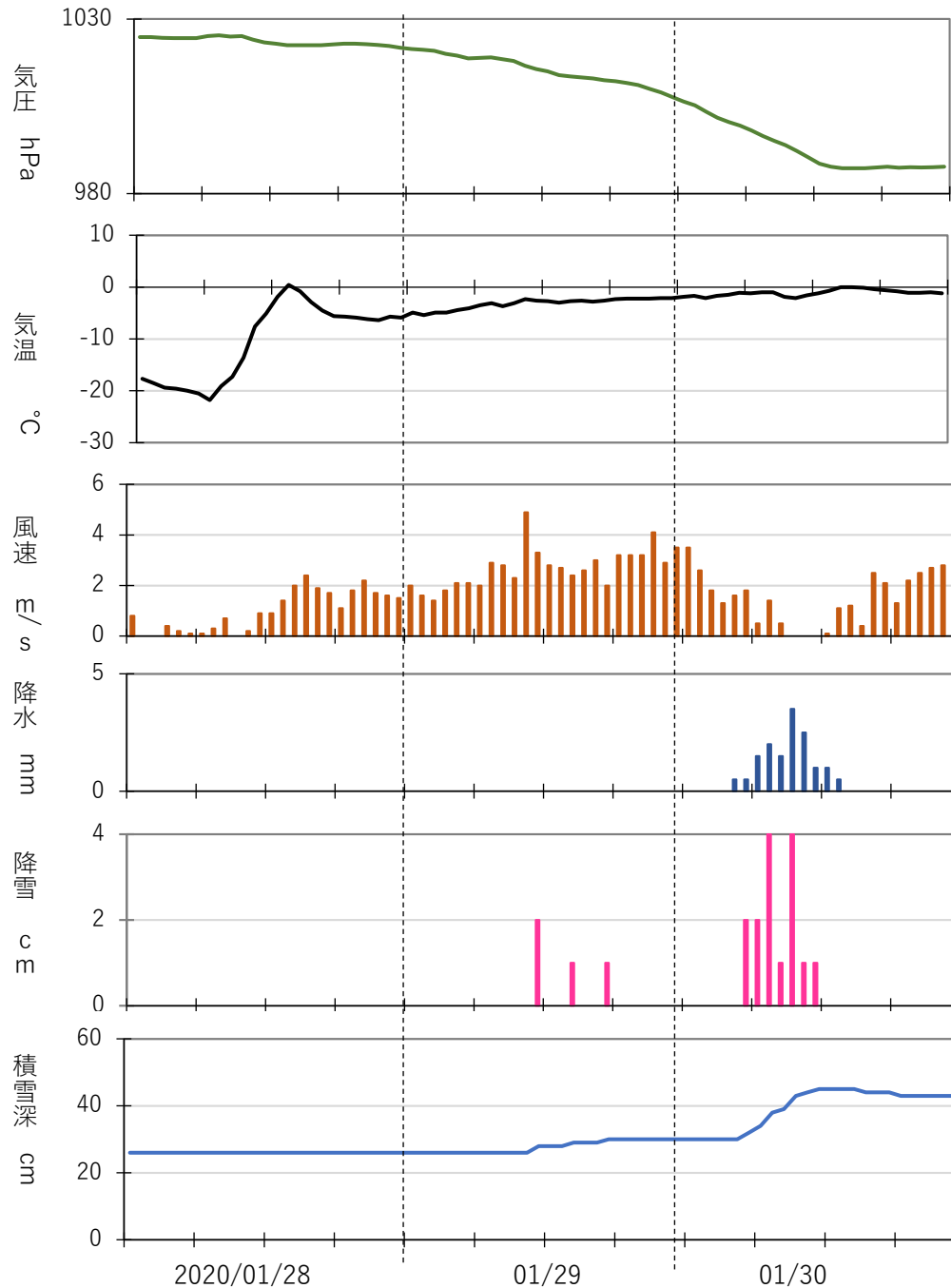


気象データ

アメダス 幾寅
(気圧：帯広)



気象の推移と雪崩危険度

気圧は下降気味（低気圧接近）、気温上昇
1月28日 前夜から放射冷却で冷えていたが（無風）、日の出から気温上昇、弱い風。その後気温は高いまま（南風）。

1月29日 午後から降雪はあるが、降水は観測されていない（多分ふわふわな雪で、降水0.5mmに達しなかったため？）。これが弱層に（雲粒なし結晶：札幌積雪情報第26号参照）。積雪深は少し増加。

1月30日 午前中から弱風で多量の降雪。降水、降雪とも記録あり。積雪深は急増、これが上載積雪となり、駆動力増加、雪崩危険が増した。